

日の隈公園キッズパークへおいでよ!!

3月に開園した日の隈公園キッズパーク。インクルーシブ遊具を導入した新しい公園です。みなさんもぜひ公園に遊びに来てください！

◎問い合わせ 建設課 都市計画係 ☎37-0103

日の隈公園キッズパーク整備の概要

神埼市の第2次総合計画に掲げている『幸せを感じる、誰もが安心して暮らせる環境の充実とコロナ禍でホームステイを強いられている状況のなか、三密を避けた公園環境で心身ともにリフレッシュできる場所が求められており、安全に楽しんでいただける公園環境整備を目的として日の隈公園の再整備を行いました。

公園内に、大人向けの健康遊具、複合遊具、九州では設置事例の少ないインクルーシブ遊具を導入することで、年齢、性別、文化、個性を気にせずに誰もが安心して利用することができる公園です。また、子どもたちが遊びを通して、人との接し方、思考力、想像力などさまざまなことを学ぶことができる公園になることを期待しています。



公園エリアの特色

●健康遊具エリア

デザイン、色彩に配慮し、遊具に取り付けられた説明書きに従い誰でも簡単に運動ができる遊具を設置したエリアです。大人でも日頃の運動不足を解消し、遊具を用いた軽い運動でリフレッシュができます。

●インクルーシブ遊具エリア（対象年齢3～6歳）

全ての子どもが「自分らしく」遊ぶことができるインクルーシブの複合遊具を設置したエリアです。一人ひとりが持つ個性を尊重し、自分に合ったペースで遊ぶことができます。

※インクルーシブとは、日本語に訳すと「包括的な」「包み込むような」という意味になります。

●大型複合遊具エリア（対象年齢6～12歳）

四方どこからでも遊具のデッキにアクセスしやすく「わたる・のぼる・すべる」など全身を使って遊べるアイテムのほかに「みる・さわる」といった五感を刺激する複合遊具が設置されたエリアです。

インクルーシブ遊具の機能紹介

みんなで遊べる回転遊具

座部に腰をかけ、くるくると回転させて遊びます。座部やつかまる手すりがあるため、体幹のコントロールが苦手な子どもでも一緒に遊べます。

シェード

日光アレルギー・光線過敏症など日光の影響を受けやすい子どもなどに少しでも直接日光が当たらないように遊び場へシェードを設置しました。

スロープ

スロープは車イスで通ることができ、滑りにくい設計のためスムーズかつ安全に移動が可能です。

素材の違うスライダー

静電気の発生を抑えるステンレス製のスライダーを配置することで、人工内耳を着用している子どもたちでも安心して滑ることができます。

カラーリング

色には気持ちを落ち着かせたりする心理的効果のほかに、コントラストの強い配色にすることで識別しやすくする視覚的効果があるため、手すりやデッキなど安全確保や動線では重要な役割を担っています。

セーフティタイプ

姿勢の維持が難しい子どもたちのためのセーフティタイプの背もたれが付いたブランコです。ハンディキャップの有無に関わらず、ブランコ遊びを楽しめます。

車イスの高さの砂場

スタンドタイプの2種類の高さの砂場を設置することによって、車イスに乗ったまま砂場遊びを楽しむことができます。

健康遊具
エリア

インクルーシブ遊具
エリア

大型複合
遊具
エリア

（日の隈公園キッズパーク西側 遊具エリアの紹介）

神埼ブランドの新商品 完成発表会

3月25日



神埼桑菱茶関連の神埼ブランド新商品が、市内事業者である大串製菓店と西九州大学・龍谷中学校の協力により完成し、発表会を行いました。

新商品は、神埼桑菱茶の粉末を使用した「くわびしぼうろ」です。

神埼市の銘菓ひしぼうろに続く商品として開発され、くちどけが良く、桑菱茶の風味を生かしたお菓子となっています。

現在は、かんざき遊学館や大串製菓店などで販売されています。

千代田町民生委員から 卒業生へ花束

3月11日・3月18日



「卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます」。

千代田町民生委員・児童委員協議会では、千代田町内各小中学校の卒業生へ素敵なお花を贈りました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により学校行事などが中止や規模縮小となったため「卒業生の新たな旅立ちを華やかに彩りたい」という思いから今回の贈呈に至りました。

無事故を願い 反射タスキ贈呈

4月7日



今年も、交通安全協会千代田支部から千代田中学校の新1年生に、反射タスキが贈られました。早朝や夕方に着用することで自動車のドライバーから発見されやすくなります。

交通事故から身を守るために、登下校時に反射タスキを着用し、交通事故ゼロを目指します。

安心・安全のために活用を ライフジャケットの寄贈

3月23日



(株)馬場製作所(千代田町又南里)代表取締役馬場友幸さんから、ライフジャケット大人用50着、子供用50着を寄贈していただきました。

馬場さんは「令和3年8月の大雨で被災し備えの重要性を再認識し寄贈に至った。救助活動だけではなく、ハンギーマつりなどでライフジャケットを実際に着てもらい、子どもたちへの防災教育にも活用してほしい」と話し、市長は「市民の安心・安全のために活用していきたい」とお礼を述べました。



Facebook アカウント名:くねんニャン
<https://www.facebook.com/kankoukanzaki/>



Instagram アカウント名:くねんニャン【公式】
<https://www.instagram.com/kunennyann0501/>



神埼中野球部 全国3位!

3月21日~26日

神埼中学校野球部が、静岡県で開催された第13回全日本少年春季軟式野球大会に佐賀県代表として出場し、見事3位に輝きました。

主将の矢ヶ部颯真さんは「3位という結果にはなったが、大会を通して、技術面で劣っていても、チーム力で勝つことができることを実感した。この経験を生かし、夏の大会に向けて更にチーム力を磨きたい」と話しました。

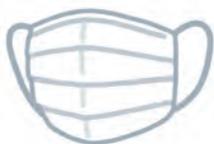
坂本渉監督は「日々の練習は基本を大事にし、冬場は走り込みなどで体力強化に力を入れた。部員全員でコミュニケーションを密に取ることで意識の統一を図り、きつい時も全員で乗り越えた。培ったチームワークの高さが結果に繋がった」と話しました。



新型コロナウイルス感染症に気をつけよう



3密(密閉・密集・密接)を避けましょう。



マスクの着用や手洗いもしっかりと。

※マスクの着用についての動画を作成しましたので、上のQRコードからご覧ください。

ようこそ!新1年生 交通安全見守り犬シュン君と初対面

4月13日



神埼小学校では見守り犬シュン君が新1年生101人の初登校を南門で出迎えました。

シュン君の見守り活動は今年の6月で6年目を迎えます。この日も、元気に登校する新1年生を嬉しそうに待っていました。

「子どもたちが楽しく安全に登校出来るように」と飼い主の大坪都子さん(神埼町小津ヶ里)。都子さん手作りの黄色いタスキを着け、シュン君は児童の登校を毎日優しく見守っています。